

山形地方最低賃金審議会

山形県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具
情報通信機械器具製造業最低賃金専門部会

[第2回]

| | | |
|---|---|--------------|
| 期 | 日 | 令和3年9月29日(水) |
| 場 | 所 | 山形労働局 大会議室 |

山 形 労 働 局

会 議 次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 山形県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具
情報通信機械器具製造業最低賃金の改正について

(2) その他

3 閉 会

資 料 目 次

- 1 令和3年度特定（産業別）最低賃金専門部会委員名簿
- 2 令和3年度特定最低賃金専門部会日程表
- 3 令和3年度特定最賃の引上げ率及び影響率一覧表

令和3年度 特定(産業別)最低賃金専門部会委員名簿

山形労働局

| 区分 | ポンプ・圧縮機器、一般産業用機械・装置等製造業 | | 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具等製造業 | | 自動車・同附属品製造業 | | 自動車整備業 | |
|-------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|-------------------|---------------------------------|---------------------|-------------------------|
| | 氏名 | 現職 | 氏名 | 現職 | 氏名 | 現職 | 氏名 | 現職 |
| 公益代表 | ◎ こーえんずくみこ コーエンス久美子 | 山形大学 教授 | ○ おしの まさのり 押野正徳 | 押野正徳公認会計士事務所 公認会計士 | ○ ほんま よしこ 本間佳子 | 本間法律事務所 弁護士 | ○ おしの まさのり 押野正徳 | 押野正徳公認会計士事務所 公認会計士 |
| | ほんま よしこ 本間佳子 | 本間法律事務所 弁護士 | ◎ こーえんずくみこ コーエンス久美子 | 山形大学 教授 | まるやま まさみ 丸山政己 | 山形大学 准教授 | ○ ほんま よしこ 本間佳子 | 本間法律事務所 弁護士 |
| | ○ まるやま まさみ 丸山政己 | 山形大学 准教授 | まるやま まさみ 丸山政己 | 山形大学 准教授 | ◎ むらやまひさし 村山永 | 村山永法律事務所 弁護士 | ◎ むらやまひさし 村山永 | 村山永法律事務所 弁護士 |
| 労働者代表 | すずきかずゆき 鈴木和幸 | エムテックスマツムラ労働組合 執行委員長 | あさくらよしゆき 朝倉義幸 | 電機連合山形地域協議会 事務局長 | きねぶちひろき 木根渕広樹 | マーレエンジンコンポーネンツジャパン鶴岡労働組合 書記長 | * おがわ しゅうへい 小川修平 | 連合山形 副事務局長 |
| | ながせよしあき 長瀬義明 | JAM南東北山形県連絡会 事務局長 | かきざきたかひで 柿崎隆英 | 山形航空電子労働組合 執行委員長 | こんたみつよし 今田美津良 | キリウ山形労働組合 執行委員長 | おの ひであき 小野英晃 | スズキ販売労働組合自販山形支部 書記長 |
| | * はせべやすはる 長谷部泰晴 | UAセンセンヤマザワ労働組合 中央執行委員長 | * かねこひろし 金子浩 | かわでん労働組合 執行委員長 | こんのなおみち 今野直路 | TBK労働組合鶴岡支部 執行委員長 | たかはしひでき 高橋英樹 | 山形トヨペット労働組合 執行委員長 |
| 使用者代表 | * いわたまさし 岩田雅史 | 山形商工会議所 専務理事 | いのうえゆみこ 井上弓子 | 高島電機(株) 代表取締役会長 | * かとうゆうえつ 加藤祐悦 | 山形県中小企業団体中央会 副会長兼専務理事 | さとうみつよし 佐藤光芳 | (一社)山形県自動車整備振興会 専務理事 |
| | * たんてつと 丹哲人 | (一社)山形県経営者協会 専務理事 | * おおたひろあき 太田宏明 | 山形県商工会連合会 専務理事 | すずきあいこ 鈴木合子 | スズキハイテック(株) 常務取締役 | * たんてつと 丹哲人 | (一社)山形県経営者協会 専務理事 |
| | ほしなゆきお 保科幸夫 | (株)小森マシナリー 元常勤監査役 | たかはしまさゆき 高橋雅之 | 富士電子(株) 代表取締役社長 | * ほらだまさと 原田雅人 | (株)ハッピージャパン 取締役総務企画部長 | とうかいりんまこと 東海林誠 | (株)東八 代表取締役 |
| 任命日 | 令和3年9月10日 | | 令和3年9月10日 | | 令和3年9月10日 | | 令和3年9月10日 | |

(「◎」は部会長 「○」は部会長代理 「*」は山形地方最低賃金審議会委員)

令和3年度 特定最低賃金専門部会日程表

| 開催日 | 開始時刻 | 特定最賃名(一部略称) | 回数 | 開催場所 |
|------------|--------|-------------------------------|-----|------------|
| 9月28日 (火) | 15:00～ | 合同専門部会 | 合同 | 山形労働局 大会議室 |
| 9月29日 (水) | 9:00～ | ポンプ・圧縮機器、一般産業用 機械・装置等製造業 | 第2回 | 山形労働局 大会議室 |
| 9月29日 (水) | 11:00～ | 電子部品・デバイス・電子回 路、電気機械器具等製造業 | 第2回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月5日 (火) | 10:00～ | 自動車整備業 | 第2回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月6日 (水) | 15:00～ | 自動車・同附属品製造業 | 第2回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月8日 (金) | 13:30～ | ポンプ・圧縮機器、一般産業用 機械・装置等製造業 | 第3回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月11日 (月) | 13:15～ | 自動車整備業 | 第3回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月11日 (月) | 15:45～ | 自動車・同附属品製造業 | 第3回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月12日 (火) | 10:00～ | 電子部品・デバイス・電子回 路、電気機械器具等製造業 | 第3回 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月18日 (月) | 10:00～ | ポンプ・圧縮機器、一般産業用 機械・装置等製造業 | 予備 | 山形労働局 大会議室 |
| 10月19日 (火) | 13:30～ | 自動車整備業 | 予備 | 山形労働局 小会議室 |
| 10月20日 (水) | 10:00～ | 電子部品・デバイス・電子回 路、電気機械器具等製造業 | 予備 | 山形労働局 小会議室 |
| 10月22日 (金) | 15:30～ | 自動車・同附属品製造業 | 予備 | 山形労働局 小会議室 |

山形地方最低賃金審議会日程

| | | | | |
|------------|--------|----------------|--|------------|
| 10月25日 (月) | 13:30～ | 第5回本審 (特定最賃答申) | | 山形労働局 大会議室 |
|------------|--------|----------------|--|------------|

令和3年度 特定最賃の引上げ率及び影響率一覧表

【電気機械器具製造業】

| 現行時間額 | 846円 | | 【母集団 6,437人】 | |
|-------|------|-------|--------------|-------|
| 改正時間額 | 引上げ額 | 引上げ率 | 影響率 | 影響者数 |
| 846円 | 0円 | 0.00% | 16.81% | 1082人 |
| 847円 | 1円 | 0.12% | 17.52% | 1128人 |
| 848円 | 2円 | 0.24% | 17.62% | 1134人 |
| 849円 | 3円 | 0.35% | 17.91% | 1153人 |
| 850円 | 4円 | 0.47% | 17.91% | 1153人 |
| 851円 | 5円 | 0.59% | 19.79% | 1274人 |
| 852円 | 6円 | 0.71% | 20.02% | 1289人 |
| 853円 | 7円 | 0.83% | 20.07% | 1292人 |
| 854円 | 8円 | 0.95% | 20.07% | 1292人 |
| 855円 | 9円 | 1.06% | 20.12% | 1295人 |
| 856円 | 10円 | 1.18% | 20.63% | 1328人 |
| 857円 | 11円 | 1.30% | 20.68% | 1331人 |
| 858円 | 12円 | 1.42% | 20.68% | 1331人 |
| 859円 | 13円 | 1.54% | 20.72% | 1334人 |
| 860円 | 14円 | 1.65% | 20.82% | 1340人 |
| 861円 | 15円 | 1.77% | 20.96% | 1349人 |
| 862円 | 16円 | 1.89% | 20.96% | 1349人 |
| 863円 | 17円 | 2.01% | 21.07% | 1356人 |
| 864円 | 18円 | 2.13% | 21.62% | 1392人 |
| 865円 | 19円 | 2.25% | 21.72% | 1398人 |
| 866円 | 20円 | 2.36% | 22.31% | 1436人 |
| 867円 | 21円 | 2.48% | 22.56% | 1452人 |
| 868円 | 22円 | 2.60% | 22.60% | 1455人 |
| 869円 | 23円 | 2.72% | 22.81% | 1468人 |
| 870円 | 24円 | 2.84% | 22.91% | 1475人 |
| 871円 | 25円 | 2.96% | 23.15% | 1490人 |
| 872円 | 26円 | 3.07% | 23.30% | 1500人 |
| 873円 | 27円 | 3.19% | 23.30% | 1500人 |
| 874円 | 28円 | 3.31% | 23.35% | 1503人 |
| 875円 | 29円 | 3.43% | 23.44% | 1509人 |
| 876円 | 30円 | 3.55% | 23.49% | 1512人 |
| 877円 | 31円 | 3.66% | 23.49% | 1512人 |
| 878円 | 32円 | 3.78% | 23.60% | 1519人 |
| 879円 | 33円 | 3.90% | 23.69% | 1525人 |
| 880円 | 34円 | 4.02% | 23.74% | 1528人 |
| 881円 | 35円 | 4.14% | 24.53% | 1579人 |
| 882円 | 36円 | 4.26% | 24.78% | 1595人 |
| 883円 | 37円 | 4.37% | 24.78% | 1595人 |
| 884円 | 38円 | 4.49% | 25.03% | 1611人 |
| 885円 | 39円 | 4.61% | 25.03% | 1611人 |
| 886円 | 40円 | 4.73% | 25.17% | 1620人 |
| 887円 | 41円 | 4.85% | 25.70% | 1654人 |
| 888円 | 42円 | 4.96% | 25.74% | 1657人 |
| 889円 | 43円 | 5.08% | 25.79% | 1660人 |
| 890円 | 44円 | 5.20% | 25.94% | 1670人 |
| 891円 | 45円 | 5.32% | 26.04% | 1676人 |
| 892円 | 46円 | 5.44% | 26.15% | 1683人 |
| 893円 | 47円 | 5.56% | 26.49% | 1705人 |
| 894円 | 48円 | 5.67% | 26.88% | 1730人 |
| 895円 | 49円 | 5.79% | 26.92% | 1733人 |
| 896円 | 50円 | 5.91% | 27.06% | 1742人 |

山形県特定最低賃金審議会

2021年9月29日

『電子部品、デバイス・電子回路・電機
機械器具・情報通信機械器具製造業』

最低賃金専門部会 委員各位

同最低賃金専門部会 労働者代表委員
電機連合山形地域協議会
朝倉 義幸2021年度 特定（産別）最低賃金改正審議における基本的考え方について

1. はじめに

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大による 現下の経済・雇用・労働者の生活への影響や、今後の感染症の動向の不透明さなどが継続しております。

しかしながら、そうした中でも私たちの電機産業にかかわらず、それぞれの企業ならびに労働者は事業存続や業績回復にむけ懸命に取り組んでいることを決して忘れてはならないと考えます。


これまでも日本の産業発展に寄与してきた電機産業が、今後も当該地域の労使にて状況の共有をはかり、誰もが働き甲斐があり魅力のある産業であると思えるようになるためにも、特定最低賃金の取り組みは着実に前に進めていく必要があると考えます。

また、今年、中賃において地域別最低賃金改定の目安が全ランク 28 円と示されたことも踏まえ、山形県においては29円の引き上げがなされました。また、2021春闘においても賃金体系維持に加え水準改善を行った企業は多数あることを踏まえ、次に示す基本的考え方のもと協議を宜しくお願い致します。

2. 山形県経済動向と新規高卒者の職業紹介の状況について

2021年9月14日発表の山形県経済動向月例報告によると、「本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然、厳しい産業もあるものの、緩やかに持ち直している。」とされております。

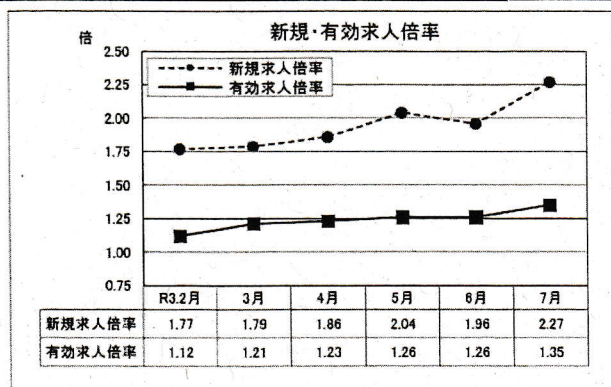
(以下、報告資料より抜粋)

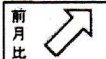
◎ 雇用情勢 … 感染症の影響により、一部で弱い動きが続いているものの、総じてみれば改善している。 判断の変化方向
前月比 

○ 有効求人倍率（季節調整値）は、前月を0.09ポイント上回り1.35倍となった。

・雇用情勢（R3.7月）

有効求人倍率 1.35倍（前月比 0.09㊦）
 "（正社員） 1.07倍（前年比 0.26㊦）
 新規求人倍率 2.27倍（前月比 0.31㊦）
 雇用保険受給者数 4,166人
 （前年比 △ 5.9%）





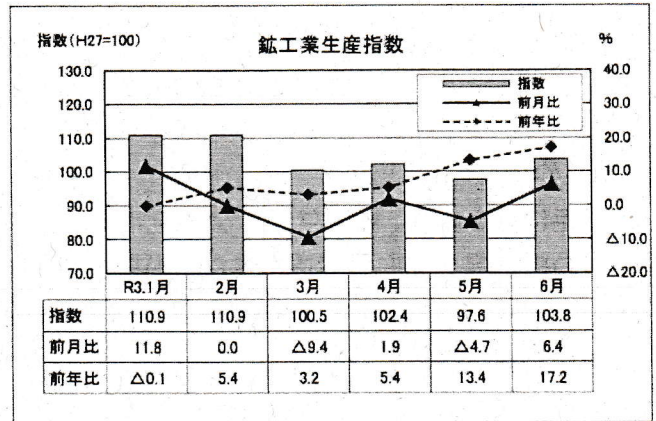
◎ 鉱工業生産 … 持ち直している。

○ 鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業や情報通信機械工業などの生産が増加したことから、前月比で6.4%上昇し、2か月ぶりの上昇となった。また、前年比（原指数）では17.2%上昇し、5か月連続の上昇となった。

- ・ 鉱工業生産指数（R3.6月）
 - 季節調整済指数 103.8（前月比 6.4%）
 - 原指数 107.0（前年比 17.2%）
 - 業種別（前月比） 上昇：化学工業、情報通信機械工業など20業種
 - 低下：家具工業、ゴム製品工業

主な業種の生産指数

| | 前月比 | 前年比 |
|----------------|---------------|---------|
| 電子部品・デバイス工業 | 120.9(0.8%、 | 28.6%) |
| 汎用・生産用・業務用機械工業 | 87.9(5.4%、 | 39.5%) |
| 食料品工業 | 96.1(0.3%、 | 0.6%) |
| 情報通信機械工業 | 85.2(11.5%、 | △10.4%) |
| 輸送機械工業 | 116.8(5.0%、 | 71.4%) |
| 化学工業 | 140.1(20.7%、 | 7.3%) |
| 電気機械工業 | 100.0(1.4%、 | △ 2.1%) |



先月との比較

| | 8月 | 判断の变化方向※ | 9月 |
|-------|---|----------|--|
| 総括判断 | 本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然、厳しい産業もあるものの、全体としては持ち直しつつある。 | ↗ | 本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然、厳しい産業もあるものの、緩やかに持ち直している。 |
| 個人消費 | 個人消費は、サービス消費で引き続き厳しい状況が続いているものの、財消費においては堅調に推移しており、着実に持ち直している。 | → | (同じ) |
| 鉱工業生産 | 鉱工業生産は、持ち直しているものの、このところ足踏み感がみられる。 | ↗ | 鉱工業生産は、持ち直している。 |
| 雇用情勢 | 雇用情勢は、感染症の影響により、一部で弱い動きが続いているものの、総じてみれば緩やかな改善が続いている。 | ↗ | 雇用情勢は、感染症の影響により、一部で弱い動きが続いているものの、総じてみれば改善している。 |

※矢印は基本的な傾向の変化を表しています。

第5表-1 送出地域及び受入地域 別就職者数 高卒者（男女計）

| 送出处 受入地 | 就職全数 | 北海道 | 青森 | 岩手 | 宮城 | 秋田 | | 山形 | | 福島 | | 茨城 | 栃木 | 群馬 |
|-------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 就職全数 | 166,695 | 7,084 | 2,951 | 2,890 | 4,013 | 2,156 | | 2,516 | | 4,528 | | 4,900 | 3,712 | 3,204 |
| 北海道 | 6,690 | 6,515 | 22 | 6 | 19 | 7 | | 3 | | 22 | | 5 | 6 | 1 |
| 青森 | 1,604 | 1 | 1,566 | 15 | 7 | 1 | | 1 | | 5 | | 1 | 0 | 0 |
| 岩手 | 2,061 | 1 | 38 | 1,979 | 26 | 9 | | 2 | | 4 | | 0 | 0 | 0 |
| 宮城 | 4,175 | 1 | 230 | 210 | 3,171 | 126 | 5.8% | 130 | 5.2% | 209 | 4.6% | 8 | 4 | 2 |
| 秋田 | 1,555 | 0 | 12 | 6 | 0 | 1,523 | 70.6% | 7 | | 1 | | 1 | 0 | 0 |
| 山形 | 1,983 | 0 | 2 | 3 | 10 | 2 | | 1,923 | 76.4% | 25 | | 4 | 1 | 0 |
| 福島 | 3,448 | 2 | 4 | 6 | 43 | 3 | | 8 | | 3,317 | 73.3% | 22 | 10 | 0 |
| 茨城 | 4,531 | 11 | 18 | 23 | 19 | 16 | | 8 | | 74 | | 4,034 | 77 | 4 |
| 栃木 | 3,391 | 4 | 15 | 6 | 30 | 12 | | 10 | | 53 | | 121 | 3,018 | 30 |
| 群馬 | 3,390 | 10 | 22 | 8 | 15 | 6 | | 5 | | 23 | | 14 | 138 | 2,873 |
| 埼玉 | 5,759 | 23 | 76 | 54 | 38 | 61 | | 52 | | 84 | | 73 | 53 | 103 |
| 千葉 | 5,326 | 86 | 77 | 80 | 31 | 40 | | 29 | | 36 | | 145 | 7 | 5 |
| 東京 | 16,260 | 231 | 624 | 357 | 387 | 248 | 11.5% | 243 | 9.7% | 463 | 10.2% | 358 | 259 | 132 |
| 神奈川 | 5,530 | 92 | 141 | 84 | 72 | 71 | | 61 | | 109 | | 24 | 65 | 15 |
| 新潟 | 2,860 | 0 | 6 | 0 | 12 | 7 | | 20 | | 23 | | 3 | 3 | 6 |
| 他県への 送出数 | 35,000 | 569 | 1,385 | 911 | 842 | 633 | 29.4% | 532 | 21.1% | 729 | 16.1% | 866 | 694 | 331 |

(注) 1. 自県管外は、都道府県内就職のうち他安定所管内への就職を示す。
2. 他県受入数と他県への送出数の交点の数値は、都道府県内就職者数の合計。

上表のように、山形県から他県への送出就職者は合計21%であり、内訳は、東京が約10%について、宮城県が約5%という状況にあるため、優秀な人材確保の観点から、山形県地域最賃、及び、特定（産別）最低賃金の底上げにより、他県への人材流出を改善していく必要があると考える。

3. 特定（産別）最低賃金の重要性

特定（産別）最低賃金は、都道府県のすべての労働者に適用されるセーフティーネットである地域別最低賃金とは異なり、年齢（18歳未満、65歳以上は除外）や業務（主として軽易な業務に従事する者や技能習得中の者を除く）を特定した、当該産業の「基幹的労働者」の最低賃金である。従って、地域別最低賃金より相対的に高い水準の確保が不可欠であると考えます。

昨今、新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、社会のデジタル化に対する期待が高まると予想されている。また、第4次産業革命と呼ばれるIoTやビッグデータ、ロボット、人工知能（AI）などの急速な発展を受けて、電機産業としてこれらの技術・社会状況の動向を見極め、電機産業が持つ高品質なものづくり技術や情報産業技術などの強みを活かし、新たな価値を生み出していくことが期待されている。このように経済成長・社会への貢献と新たな雇用の創出に寄与することが期待される電機産業の継続的な発展を支える優秀な人材の確保の面からも、法定電機最低賃金の金額改正の取り組みが必要である。

また、電機産業（電子部品・デバイス・電子回路製造業／電気機械器具製造業／情報通信機械器具製造業）の従業員数は、全国平均で製造業の約15%となり、ベスト10の県は製造業の従業員数の2割以上（山形県も5位26%）を占めている。また、生産額で見ると製造業に占める「電機計」が約13%以上（山形県3位33%）を占めている。（※1添付資料：工業統計_電機3業種（従業者30人以上の事業所）より）

くわえて、主要産業別新規求人動向によると、電機産業の前年同月比は、+29%～140%と業態によるバラツキはあるものの、増加に転じている。（※2添付資料：主要産業別新規求人動向より）

このように電機産業はわが国、及び、山形県における主要産業であり、雇用者数のみならず生産額、出荷額などにおいても他産業と比較してもウエイトが高く、各地方経済における重要な役割を担っているため、地域別最低賃金との優位性にくわえ、新規求人における優秀な人材の確保の面からも、他産業との格差改善も図ることが必要であると考える。

4. 山形県 特定（産業別）最低賃金の推移と“電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業”と他産業の最低賃金比較について

（ ）内は前年度からの改定額

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------|
| 山形県 | 647 | 654 | 665 | 680 | 696 | 717 | 739 | 763 | 790 | 793 | 822 |
| 地域最賃 | (+2) | (+7) | (+11) | (+15) | (+16) | (+21) | (+22) | (+24) | (+27) | (+3) | (+29) |
| 電気機械器具製造 | <u>726</u> | <u>731</u> | <u>740</u> | <u>753</u> | <u>767</u> | <u>782</u> | <u>800</u> | <u>821</u> | <u>843</u> | <u>846</u> | |
| | (+3) | (+5) | (+9) | (+13) | (+14) | (+15) | (+18) | (+21) | (+22) | (+3) | |
| 一般産業用機械・装置 | 739 | 745 | 754 | 768 | 783 | 798 | 816 | 837 | 859 | 862 | |
| | (+3) | (+6) | (+9) | (+14) | (+15) | (+15) | (+18) | (+21) | (+22) | (+3) | |
| 自動車・同付属品製造業 | 741 | 747 | 756 | 769 | 782 | 797 | 815 | 836 | 858 | 861 | |
| | (+3) | (+6) | (+9) | (+13) | (+13) | (+15) | (+18) | (+21) | (+22) | (+3) | |
| 自動車整備業 | 743 | 749 | 758 | 772 | 786 | 801 | 819 | 840 | 862 | 865 | |
| | (+3) | (+6) | (+9) | (+14) | (+14) | (+15) | (+18) | (+21) | (+22) | (+3) | |

※電機産業の産業別最低賃金は他産業に比べ、最も低い水準であり、2016年度以降、
上げ幅が同額で推移している

山形県における特性最低賃金は、「一般産業用機械」や「自動車・同付属品製造業」、「自動車整備業」など他の金属産業の最低賃金と比較して下表のとおり相対的に低い実態にあり、更に山形県最低賃金との格差は縮まる一方である。そのような状況下、優秀な人材確保の観点からより格差改善が求められる。

5. 金額提示について

以上のような状況について、以下、ポイントを抽出します。

2. 山形県経済動向と新規高卒者の職業紹介の状況についてより

◇「本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然、厳しい産業もあるものの、緩やかに持ち直している。」「鉱工業生産は、持ち直している。」

雇用情勢は、感染症の影響により、一部で弱い動きが続いているものの、総じてみれば改善している。

◇山形県から他県への送出就職者の実態も鑑み、優秀な人材確保の観点から、山形県地域最賃、及び、特定（産別）最低賃金の底上げも含め、他県への人材流出を改善していく必要があると考える。

3. 特定（産別）最低賃金の重要性より

◇電機産業はわが国、及び、山形県における主要産業であり、雇用者数のみならず生産額、出荷額などにおいても他産業と比較してもウエイトが高く、各地方経済における重要な役割を担っているため、地域別最低賃金の実績（今期の山形県最低賃金+29円）との優位性にくわえ、他産業との格差改善も図ることが必要である。

4. 山形県 特定（産業別）最低賃金の推移と“電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業”と他産業の最低賃金比較について より

◇他の金属産業の最低賃金と比較して、相対的に低い実態にあり、更に山形県最低賃金との格差は縮まる一方である。そのような状況下、優秀な人材確保の観点からより格差改善が求められる。

（他産業との格差 13円～19円）

以上の考え方を踏まえて、要求提示額の根拠としましては、二つあります。

①連合リビングウェイジ（労働者が最低限の生活を営むのに必要な賃金水準として連合が独自に 2017年に算出している時給）によると山形県は950円とされているため、現行の846円との差額104円となります。これを2025年までの4年間で到達する金額として（104円÷4年）≒26円が一つ目の根拠であります。

②二つ目の根拠としまして、前述のとおり、山形県他産業の特定（産業別）最低賃金との格差が13円～19円ありますので、19円の格差を3年間で超える金額として（19円÷3年）≒+7円です。

以上、二つの根拠を合算（26円+7円）した金額、+33円を提示します。

◎**要求額【879円（+33円）】**

以上

※2 添付資料：主要産業別新規求人への動向

主要産業別新規求人への動向（新規学卒を除きパートタイムを含む）

| 項目 | 令和3年7月分 | | | | | | | | | | | | | | 山形県労働局 | | | | | | |
|--------|---------------------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|---------|---------|---------|-------|-------------|
| | 対前年同月(年率/期) 出 発 率 % | 全産業 | 建設業 | 製造業 | 食料品等 | 繊維関係 | 金属製品 | 生産用機械器具 | 生薬用機械器具 | 電子部品 | 電気機械 | 情報通信 | 輸送機械 | 運輸業 | 卸・小売 | 金融・保険 | 福祉・サービス | 医療・福祉 | 社会保険福祉 | サービス業 | 職業紹介・労働者派遣業 |
| 求人ウェイト | 10,000.0 | 1,038.9 | 1,654.4 | 108.5 | 348.8 | 158.5 | 108.5 | 154.3 | 102.0 | 132.0 | 73.2 | 88.2 | 417.0 | 1,562.3 | 153.2 | 607.6 | 1,076.6 | 1,111.4 | 1,150.3 | 496.8 | 438.7 |
| 平成30年度 | 10,000.0 | 1,130.2 | 1,417.4 | 80.3 | 371.9 | 136.0 | 80.3 | 119.7 | 88.5 | 99.0 | 49.9 | 75.7 | 469.8 | 1,503.2 | 184.4 | 651.3 | 1,903.2 | 1,233.2 | 1,088.2 | 459.2 | 438.6 |
| 平成31年度 | 10,000.0 | 1,401.7 | 1,330.8 | 93.1 | 359.1 | 126.5 | 93.1 | 88.8 | 87.5 | 87.2 | 43.8 | 52.1 | 380.0 | 1,449.9 | 147.5 | 549.9 | 2,034.6 | 1,337.5 | 1,086.0 | 430.3 | 430.6 |
| 令和2年度 | 10,000.0 | 1,382.5 | 1,665.1 | 113.7 | 359.5 | 113.7 | 136.7 | 132.0 | 99.2 | 124.9 | 61.4 | 109.1 | 418.1 | 1,209.9 | 151.9 | 458.7 | 1,863.1 | 1,174.5 | 1,446.6 | 756.2 | 440.7 |
| 平成30年度 | 1.4 | 7.6 | 0.7 | 8.4 | 10.1 | 8.4 | 9.5 | 3.0 | 8.8 | 2.8 | 3.0 | 40.8 | 2.3 | 3.5 | 4.5 | 1.5 | 3.2 | 5.1 | 6.0 | 0.2 | 12.5 |
| 平成31年度 | 7.9 | 0.2 | 21.1 | 30.9 | 1.8 | 20.9 | 31.9 | 28.5 | 22.1 | 30.2 | 37.1 | 20.9 | 9.5 | 11.4 | 7.2 | 14.0 | 4.5 | 2.2 | 11.7 | 14.9 | 10.9 |
| 令和2年度 | 21.3 | 2.4 | 26.1 | 26.8 | 24.0 | 26.8 | 8.8 | 41.6 | 22.1 | 41.7 | 31.0 | 45.8 | 27.0 | 24.4 | 24.8 | 33.6 | 15.9 | 15.3 | 22.9 | 28.0 | 20.9 |
| 平成30年 | 10.3 | 11.3 | 8.6 | 6.5 | 4.2 | 6.5 | 10.2 | 38.0 | 21.5 | 17.7 | 43.1 | 30.2 | 4.9 | 6.1 | 15.2 | 3.4 | 7.4 | 6.6 | 32.1 | 19.2 | 43.8 |
| 7月 | 6.9 | 20.2 | 5.8 | 8.6 | 19.1 | 8.6 | 15.1 | 2.6 | 35.5 | 20.3 | 10.5 | 148.7 | 15.9 | 1.3 | 21.3 | 5.4 | 13.3 | 4.3 | 30.7 | 59.7 | 2.5 |
| 8月 | 6.7 | 0.3 | 4.7 | 35.6 | 13.1 | 35.6 | 9.6 | 19.6 | 22.0 | 2.9 | 3.7 | 88.2 | 1.6 | 16.1 | 24.1 | 18.0 | 10.9 | 13.7 | 2.5 | 6.6 | 17.3 |
| 9月 | 1.5 | 14.8 | 3.8 | 3.6 | 20.0 | 3.6 | 2.4 | 27.4 | 36.3 | 30.8 | 36.7 | 31.4 | 10.9 | 19.8 | 14.5 | 7.2 | 12.7 | 2.3 | 19.6 | 6.7 | 20.3 |
| 10月 | 3.7 | 8.2 | 1.4 | 8.1 | 45.1 | 8.1 | 13.5 | 21.3 | 34.1 | 33.3 | 17.1 | 45.1 | 4.6 | 12.4 | 9.1 | 3.9 | 4.1 | 6.7 | 2.1 | 0.4 | 1.5 |
| 11月 | 0.5 | 2.4 | 5.9 | 18.4 | 3.2 | 18.4 | 6.9 | 17.1 | 19.8 | 40.0 | 21.3 | 69.0 | 2.0 | 15.3 | 18.5 | 4.2 | 6.2 | 10.5 | 10.9 | 32.1 | 29.3 |
| 12月 | 1.1 | 19.8 | 17.4 | 33.5 | 0.7 | 33.5 | 28.9 | 0.5 | 17.6 | 28.5 | 11.1 | 2.2 | 4.4 | 12.9 | 26.3 | 9.2 | 2.1 | 0.7 | 3.5 | 15.4 | 5.1 |
| 平成31年 | 0.8 | 4.0 | 18.1 | 26.7 | 19.6 | 26.7 | 21.1 | 3.5 | 51.9 | 13.2 | 32.7 | 31.6 | 2.3 | 1.3 | 16.9 | 11.1 | 1.8 | 0.5 | 4.5 | 7.3 | 1.4 |
| 1月 | 6.8 | 1.5 | 17.1 | 7.8 | 7.5 | 7.8 | 15.3 | 22.7 | 33.8 | 36.0 | 47.6 | 38.8 | 3.6 | 18.1 | 7.0 | 2.9 | 2.5 | 11.9 | 3.6 | 11.8 | 23.3 |
| 2月 | 7.1 | 12.1 | 16.9 | 9.3 | 17.6 | 9.3 | 60.8 | 18.1 | 33.1 | 13.0 | 1.8 | 26.8 | 9.9 | 4.2 | 18.5 | 15.0 | 1.3 | 2.6 | 2.6 | 7.1 | 8.5 |
| 3月 | 7.5 | 1.5 | 27.6 | 0.6 | 27.6 | 0.6 | 27.6 | 30.6 | 60.2 | 7.2 | 57.0 | 21.5 | 5.9 | 16.7 | 17.7 | 12.3 | 2.2 | 3.3 | 0.5 | 15.5 | 26.2 |
| 4月 | 5.2 | 6.2 | 20.5 | 4.2 | 19.7 | 4.2 | 29.3 | 30.4 | 33.0 | 41.2 | 30.8 | 10.3 | 15.0 | 9.7 | 9.5 | 11.0 | 8.5 | 3.8 | 15.4 | 17.8 | 3.0 |
| 5月 | 7.0 | 14.6 | 15.2 | 8.2 | 23.0 | 8.2 | 36.1 | 37.2 | 43.8 | 25.9 | 26.0 | 23.2 | 9.9 | 8.9 | 31.8 | 6.3 | 1.5 | 20.0 | 1.9 | 17.0 | 26.4 |
| 6月 | 8.6 | 11.8 | 26.1 | 4.2 | 11.5 | 4.2 | 36.1 | 37.5 | 65.9 | 31.7 | 53.9 | 56.7 | 18.1 | 1.8 | 7.1 | 1.8 | 4.4 | 6.9 | 5.2 | 18.0 | 30.6 |
| 7月 | 2.4 | 11.4 | 21.3 | 3.3 | 35.0 | 3.3 | 19.4 | 28.3 | 16.7 | 37.1 | 31.6 | 18.0 | 4.8 | 11.9 | 11.7 | 22.0 | 26.5 | 14.0 | 32.5 | 3.7 | 19.5 |
| 8月 | 8.0 | 1.9 | 12.0 | 22.3 | 16.6 | 22.3 | 39.1 | 45.0 | 64.0 | 43.5 | 42.7 | 37.2 | 18.2 | 18.3 | 10.3 | 11.4 | 4.0 | 1.5 | 5.2 | 0.2 | 26.4 |
| 9月 | 7.4 | 14.8 | 29.2 | 8.3 | 10.2 | 8.3 | 22.8 | 6.3 | 48.2 | 41.2 | 44.1 | 40.5 | 21.0 | 6.5 | 4.2 | 2.3 | 2.3 | 3.6 | 0.2 | 14.7 | 7.9 |
| 10月 | 4.0 | 11.9 | 21.4 | 34.1 | 0.3 | 34.1 | 20.2 | 13.2 | 20.7 | 40.4 | 5.1 | 39.2 | 4.8 | 15.5 | 0.5 | 15.8 | 13.6 | 17.3 | 12.4 | 12.5 | 3.4 |
| 11月 | 18.3 | 12.8 | 19.1 | 24.6 | 9.2 | 24.6 | 16.5 | 71.6 | 48.5 | 27.4 | 15.3 | 45.7 | 17.8 | 38.5 | 40.2 | 20.5 | 9.2 | 4.8 | 31.6 | 42.7 | 20.8 |
| 12月 | 7.4 | 10.3 | 28.4 | 6.8 | 30.4 | 6.8 | 30.4 | 40.9 | 38.7 | 53.8 | 80.3 | 3.7 | 21.4 | 2.4 | 2.9 | 30.1 | 20.7 | 59.9 | 0.8 | 21.6 | 12.7 |
| 令和2年 | 13.3 | 4.2 | 18.2 | 14.9 | 14.9 | 35.6 | 45.7 | 15.5 | 31.4 | 2.9 | 25.5 | 19.4 | 11.5 | 23.0 | 19.7 | 43.0 | 1.1 | 10.8 | 6.7 | 1.8 | 15.2 |
| 1月 | 33.4 | 16.0 | 43.4 | 39.3 | 35.8 | 35.8 | 48.2 | 74.7 | 14.1 | 38.3 | 60.7 | 80.0 | 44.4 | 39.4 | 45.5 | 51.6 | 24.5 | 22.8 | 42.7 | 62.5 | 21.1 |
| 2月 | 32.5 | 13.4 | 45.3 | 41.7 | 30.4 | 41.7 | 64.1 | 57.8 | 55.1 | 63.8 | 71.2 | 51.6 | 28.0 | 21.4 | 12.8 | 57.0 | 17.6 | 9.0 | 31.2 | 40.7 | 44.3 |
| 3月 | 19.0 | 5.2 | 33.9 | 30.6 | 30.8 | 30.8 | 36.6 | 28.2 | 49.2 | 42.5 | 53.3 | 84.9 | 30.4 | 25.8 | 38.8 | 34.1 | 3.4 | 3.0 | 4.0 | 34.3 | 15.9 |
| 4月 | 32.7 | 11.4 | 40.8 | 5.3 | 30.8 | 5.3 | 30.8 | 66.7 | 29.6 | 53.5 | 55.6 | 79.2 | 31.3 | 38.8 | 17.8 | 47.0 | 35.5 | 27.6 | 24.9 | 49.4 | 28.5 |
| 5月 | 25.8 | 2.4 | 38.0 | 19.5 | 35.6 | 19.5 | 48.7 | 77.9 | 12.8 | 52.6 | 61.7 | 57.1 | 36.1 | 33.4 | 38.5 | 50.0 | 20.8 | 18.8 | 35.3 | 45.1 | 26.3 |
| 6月 | 23.1 | 3.2 | 30.6 | 21.0 | 21.0 | 21.0 | 20.5 | 33.0 | 37.5 | 10.0 | 48.1 | 57.1 | 34.0 | 13.4 | 36.8 | 18.4 | 8.4 | 3.2 | 10.5 | 29.7 | 24.2 |
| 7月 | 26.3 | 8.8 | 28.1 | 27.2 | 27.2 | 27.2 | 9.0 | 21.7 | 29.8 | 36.5 | 12.8 | 25.4 | 31.2 | 33.2 | 23.6 | 29.0 | 7.6 | 0.7 | 10.5 | 69.0 | 25.9 |
| 8月 | 12.9 | 11.3 | 24.6 | 37.1 | 24.6 | 37.1 | 34.6 | 60.6 | 20.3 | 28.7 | 21.1 | 11.4 | 25.2 | 10.1 | 9.6 | 31.1 | 19.4 | 15.3 | 20.6 | 0.7 | 12.4 |
| 9月 | 24.6 | 5.1 | 32.0 | 35.0 | 35.0 | 35.0 | 33.3 | 46.6 | 54.2 | 18.8 | 28.6 | 63.0 | 27.6 | 28.8 | 33.7 | 20.9 | 24.6 | 22.6 | 35.8 | 15.6 | 7.8 |
| 10月 | 5.0 | 2.5 | 7.7 | 1.9 | 13.6 | 1.9 | 14.5 | 71.9 | 41.2 | 17.1 | 9.8 | 4.0 | 0.9 | 18.4 | 62.0 | 26.1 | 5.9 | 26.3 | 2.9 | 22.3 | 7.3 |
| 11月 | 14.5 | 25.5 | 15.1 | 19.1 | 65.3 | 16.9 | 134.2 | 23.0 | 23.1 | 23.0 | 22.1 | 1.8 | 19.4 | 17.2 | 22.4 | 31.1 | 30.5 | 46.0 | 15.2 | 13.5 | 42.5 |
| 12月 | 0.6 | 11.9 | 3.6 | 8.7 | 31.0 | 3.6 | 109.8 | 4.1 | 18.6 | 0.9 | 53.7 | 6.7 | 5.3 | 2.5 | 23.8 | 35.4 | 14.2 | 8.6 | 13.9 | 34.1 | 2.9 |
| 令和3年 | 21.5 | 11.9 | 50.4 | 21.4 | 28.4 | 21.4 | 8.4 | 133.3 | 15.0 | 79.3 | 150.0 | 466.7 | 65.3 | 8.0 | 54.4 | 6.1 | 29.4 | 63.2 | 15.2 | 66.7 | 184.7 |
| 1月 | 17.9 | 24.6 | 60.0 | 14.2 | 1.1 | 239.4 | 69.8 | 245.5 | 245.5 | 74.5 | 230.0 | 83.3 | 6.1 | 9.8 | 15.5 | 1.3 | 10.5 | 26.0 | 0.9 | 98.7 | 254.9 |
| 2月 | 9.3 | 8.9 | 50.8 | 29.7 | 38.4 | 125.0 | 67.6 | 121.9 | 90.5 | 104.3 | 90.5 | 384.6 | 13.5 | 0.5 | 9.2 | 0.2 | 13.5 | 3.7 | 17.9 | 85.2 | 343.3 |
| 3月 | 23.8 | 3.3 | 65.0 | 12.5 | 9.3 | 125.9 | 148.9 | 4.9 | 190.0 | 129.2 | 404.8 | 27.1 | 5.0 | 5.0 | 43.3 | 2.4 | 28.3 | 42.8 | 22.0 | 117.8 | 404.8 |
| 4月～7月計 | 17.9 | 11.2 | 57.9 | 19.5 | 5.7 | 98.6 | 100.9 | 29.0 | 106.7 | 141.5 | 229.3 | 229.3 | 23.9 | 1.9 | 18.9 | 1.0 | 7.6 | 15.3 | 3.9 | 91.2 | 284.9 |

(注) 求人ウェイトは、当該年度に237台新規求人への求計を10,000として各種業別新規求人数を算出